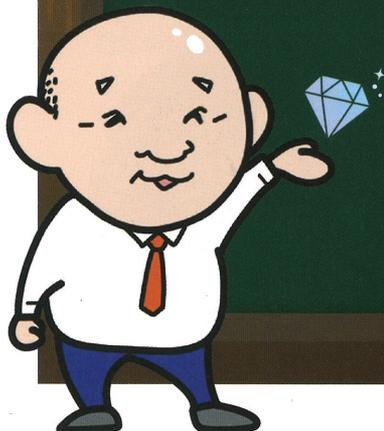


よこすかキャリア教育推進事業

このロゴマークの意味は、よこすかキャリア教育という種には「人と人とのつながりで笑顔が広がり地域が活性化しますように！」というみんなの願いが託されていることを表しています。桃色の種は温かい「交流」による豊かさを表し、黄色い種は学生に託す「希望」を表し、そして青い種は「安らぎ」をあたえてくれる横須賀の自然を表現しています。
(協力：横浜デジタルアーツ専門学校)

ダイヤモンドの原石に輝きを！

人は、誰でも才能を持っています。
ただ、自分の才能をわかっているのかどうかです。
しかし、才能がわかっても、発見できても、
その才能をまわりに伝えられるかです。
その伝えることができるかどうかも才能なのです。
最高のダイヤモンドの原石であっても、
その原石の素晴らしさを見つけられるかです。
そして、見つけても、
どう磨くかですべてが変わります。



初めまして、キャリア教育コーディネーターの大場智和と申します。

ご挨拶が遅くなりました。大場智和と申します。各中学校、教育委員会を経て6年前に浦賀中学校校長で退職を迎えました。昨年4月より「よこすかキャリア教育推進事業コーディネーター」を仰せつかり、毎日新しい出会いに感動しています。

似顔絵のように「個性あるユニークな顔立ち」と商工会議所メンバーから言われています。つい「なるほど！」と納得してしまうそんな男です。

冒頭、「ダイヤモンドの原石に輝きを！」なんて格好つけて書かせていただきましたが、「これだ！まさにキャリア教育推進事業にふさわしいことばだ！」とたいへん気に入っていることばなのです。でも、私が考えた言葉ではありません。残念ですが！

実は、妻の定年退職祝いに二人で旅行をした時、飛行機の中で、柄にもなく「映画鑑賞」をしていたら、ある場面での「ダイヤモンドの原石」とのフレーズが飛び込んできて、心打たれました。

横須賀の子どもたち、すなわち「ダイヤモンドの原石」です。皆さまの社会人としての豊富な経験と知識・技能を是非お借りして、更に原石を輝かせていただきたいと願っています。

“原石を輝かせてはくれませんか。”

横須賀で働く皆さまと様々な場面で出会うことができ、とても幸せ者です。「人」という宝物を大切に頑張ります。どうぞ宜しくお願いいたします。





学校現場の声

キャリア教育という職場体験活動の実施や勤労感、職業観に焦点が絞られがちになることが全国的にも課題とされていますが、よこすかキャリア教育推進事業では、開設当初から基礎的・汎用的能力の育成をめざし、起業家の方々から判断力、実行力、コミュニケーション力等の予測困難な社会を生き

て働くために必要な協働性や創造力の学習や実体験を通じて、自己肯定感を高めるなど、先進的な取り組みのお陰で、中学校では学校教育全体を通じて、キャリア発達を促す取り組みの推進ができております。加えて企業者と教員が顔見知りになるMTT交流会も社会に開かれた教育課程を編成する上で大いに役立っています。今後も、生徒が授業で学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会を支える一員として必要な資質・能力を育成する取り組みへの協力をお願いします。

横須賀市立中学校長会長 大津中学校 三橋 政義氏



中学校では「自分で進路を選択」する経験に初めて直面します。その時に、自分はこんな大人になりたいから、そのためにこんな生き方(進路)を選択します!と胸を張って言えるように巣立ってほしい。大楠中学校のキャリア教育では「なりたいたい自分(大人)や可能性に向かい、どのように生きるべきか探求する」ことを目標にしています。生徒たちは将来、もれなく全員が職業人になり、経済の自立をしなくてはなりません。その学習を学校教育の中で行うにあたり、どうしても必要なのが、「地の教育力」です。大人の経験談から学び得る力は大きく、また、子供たちを圧倒します。MTTさんとの交流では技術の高さ、職業に対する責任を目の当たりにし、大人への憧れを高め、今の自分を振り返る場にもなっています。MTTさんたちが職業を通してどのように生きてきたのか、学校と家庭だけでは担いきれない本物の凄さを学べる貴重な場となっています。

大楠中学校教員 掛波 久美子氏



MTTの方々とは接する子どもたちは、最初は緊張の面持ちであっても、すぐにMTTの方と仕事の魅力に引き込まれていきます。その瞬間に仕事に誇りを持ち、誰であっても引き付けるコミュニケーション能力が大切であること等、今の子どもたちに伝えていただいているのだと感じます。そんな子どもたちがこれからの将来を創っていきま

す。ぜひ今後も、横須賀市の子どもたちのためにお力添えをいただきたいと思います。

横須賀市教育委員会 学校教育部教育指導課
キャリア教育推進事業担当
新谷 美紀氏



MTTの声

私がキャリア教育事業に携わせて頂いてから約7年が経ちました。毎回授業を重ねる度に課題が増え、その課題は生徒が変わるとまた課題が増え授業を行うたびに自らの成長を感じています。私がこの事業をやらせて頂くにあたり、地域の事業者として1番大切にしている事は「自分の可能性」に気付いてもらう事。それを自分の仕事と生い立ちを使って授業させて頂いています。これからも先生には伝えられない事を伝える事が出来るような授業を目指してまいります。

辻フラワーガーデン 辻 悠介氏



私は、今回のポスターセッションで介護と整体のお仕事について、学びました。最初は、どちらの仕事にも興味はなかったし、自分の将来にはあまり関係のない仕事だと思っていたけれど、実際に働いている方の話を聞いたり、体験したりすると、自分が思っていたより身近で大切な仕事だということを改めて感じました。介護の授業では、高齢者の立ち方一つでも力が入るところまで把握して、より楽に立つための支え方を教えていただきました。私は介護の仕事をしていなくても、相手を思いやった行動をとることだけで人を支えることができるのだなあと思いました。この授業を通して学んだことは、人を助けたり、思いやる力は大切だということです。このような力を自然と行動に移せるようにしたいと思うことができたとても貴重な時間でした。

池上中学校2年生 岡 美紗梨さん

中学校生徒の声



警察署の体験では、思った以上に防弾チョッキが動きづらく、重く、暑くて、びっくりしました。それに、ヘルメットや、防弾用の盾を持って走ったら倒れるなども感じました。でも、それらを使って、市民を守ってくれと思うと勇ましくも感じました。警察官になってみようかなと思います。

不入斗中学校2年生 生徒

自動車整備の専門学校の体験では、整備士の仕事は命を預かるのも同然の仕事で、大切だということが分かりました。タイヤをはずす作業も色々な手間がかかってとても大変でしたが、楽しかったです。そして、農業はとても大切な仕事だということが分かりました。昔からある日本の伝統を繋いでいく大切な立場で、農業に関わる仕事につくか分かりませんが、伝統を繋いでいく仕事につけたらいいなと思います。

不入斗中学校2年生 生徒

私どもは住宅の建築資材を販売している会社で、「職人的」な考えが強く、社員の多くは「俺の背中を見て覚える」という感覚が強くあります。この様な環境なので、どうしたら私どもの仕事を生徒の皆さんにお伝え出来るか、スタッフ一同いろいろ考え、何度もリハーサルをやってみました。今回のポスターセッションを通して、私どもの社内において、他人に教える方法、つまり、新入社員や若手社員に教えるときの良いヒントになったと感じております。生徒の皆さんの真剣なまなざしを感じると共に、とても楽しい一時を過ごすことができました。

株式会社美装 総務部 森 広己氏



MTTを通して、実際に生徒さんと関わって感じたことは、純粹無垢だなということです。よく聞かれる質問に、やりがいや大変なことの他、給与についても聞かれます。生徒さんにとって「働く」ことがイメージしにくい中で、興味を持っていただくことに嬉しく思っています。MTTとして、生徒さんの前で仕事について話しをするきっかけをいただき、毎回とても緊張していますが、たくさんの刺激をもらっています。夢を語るだけでなく、自己の振り返りもできるMTTは、私を成長させてくれます。

株式会社スマイル 吉永 恵美氏

中学校で活躍いただているMTTの皆様を ちょっとだけ紹介します



Body Maintenance June (キネシオテーピング)



トライアングル (YOKOSUKA軍港めぐり・猿島船路)



日本海洋事業 (海洋調査船運航他、海洋調査・観測等)



ながしま農園 (少量多品目の野菜生産)



ネイルサロン SU* (美容業)



企業の皆さんへ

子ども達の先生に なってくれないませんか？

いい人財は いい地域から育つ
いい地域は いい学校をつくる
いい学校は いい人財を育てる

だから、子どもたちの未来は地域で育てる
そして地域の未来は、
子どもたちが育ててくれる



タウンニュース 横須賀支社 (地域情報紙)



ヤチヨ (よこすか海軍カレー他、食料・飲料卸売)



よこすかの音楽家を支援する会 (故郷よこすかの音楽文化振興)



日栄建設 (新築・リフォームの設計・施工から耐震改修)



武山郵便局 (郵政事業)



岡本ボールト (ネジの販売・製作業務)

